

区民会議をファシリテートしました

区民が自分の住む区（行政区）の5年後を語り、区政運営に反映させる「区民会議」をファシリテートしました。高校生も参加してくれた楽しい会となりました。

☆区民会議

名古屋市には16の区があり、各区で毎年区政運営方針というのを策定しています。来年度から5年後を見据えた「将来ビジョン」を策定することになりました。ここには、もちろん、区民の意見を反映させます。

策定の方法や意見徴収の方法はさまざまですが、区民の意見を集める場の一つとして区民会議があります。その区民会議をファシリテートさせていただく機会がありました。

☆内容は

今回は、「安心安全（防災、防犯、環境衛生）」「区の特徴・誇り（自然、文化、伝統芸能）」について各1回行いました。現状の共有と5年後のありたい姿について、ワールドカフェ方式で話し合っていました。

参加したのは、区の中で活動している団体の方、公募の方でした。みなさん、現状も把握された上で、本当に住んでいるまちが良くなるように熱く、雰囲気は和やかに、語り合ってくださいました。

☆高校生も参加！

「区の特徴・誇り」の会に高校生が2人も参加してくれました。ボランティアで運営しているこどもの居場所にお手伝いで参加している高校生が、その責任者の方からの推薦とはいえ、休日に大人ばかりの会に参加してくれたのです。

二人とも、ちゃんと話す人を見て傾聴し、自分の意見も言っていました。さらに、はじめは二人同じテーブルにいたのですが、メンバーチェンジの際は積極的にばらばらになってくれました。

高校生がこんなに熱心に話を聞いてくれ、自分の意見を話している場にいると、大人は「この子達のために」と思うことが強くなるようで、最後のまとめのパートでもとても積極的な話題になっていました。



☆高校生のコミュニケーション力の高さに驚きました。また、大人の表情がとても和やかになっていました。

異なる世代で語り合うというのは、大人からはこの子たちにどんな未来を渡すのか？が具体的に見えて、いいまちにしていきたい、と思えるようです。子どもたちからは、こんな大人がいるんだと思い、いつか「いいまちだ」と思ってもらえると嬉しいです。

